

福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所／一般社団法人 福商会 発行責任者／後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092-711-9890 FAX : 092-711-9266

Eメール: info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

Vol.162
(2012年 1月発行)



東長寺 五重塔(2011.5建立/福岡市博多区)

平成24年

新年のご挨拶

アジアで活躍できる 人材の育成を



理事長
山口 毅

あけましておめでとうございます。

皆様には希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。2011年は、東日本大震災の発生、サプライチェーンの切断、福島における原発事故発生など未曾有の大震災に見舞われ大変多難な年でした。災害に遭われた方々の心痛をお察しし、いち早く安堵の生活に戻られますようお願いいたします。

日本経済を取り巻く環境は、デフレ不況、エネルギー価格の高騰、超円高など解決すべき難問が累積しておりますが、2012年は復興需要、外需に支えられて当面穏やかな回復が期待されます。電力不足の問題や円高の急進により企業の生産拠点の海外移転など経営環境変化への対応も進むものと考えられます。これからの日本の貿易や産業の姿を考えると、名目GDPを見るとアジアは世界の29.4%を占め北米を上回っています。日本は、中国やインド、東南アジア諸国

末筆ながら母校のますますの発展と皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げてご挨拶とさせていただきます。

新たなステップへの 準備の年として



福翔高等学校
校長 井上 直輝

あけましておめでとうございます。

福商会の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は本校教育の充実発展のため、母校並びに後輩に対し、一方ならぬご支援を賜り、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

さて、今年が本校が総合学科に改編してから13年目を迎えます。十二支で言えば一回り巡ったこととなります。

この間、総合学科の理念を生かしつつも、本校生徒の実態に即した改革を行い「平成の福翔改革セカンドステージ」と銘打った取り組みを進めてまいりました。その結果、生徒の希望進路の実現、規律ある学校生活の確立、文武両道の推進に一定の成果をあげることができました。具体的には、4年制大学への進学者の増加、就職内定率100%の達成、遅刻、欠席、早退の減少、部活動の実績の向上

等です。このように本校が学ぶ環境を整え、一定の成果をあげることができたのは、素直で向上心を持った生徒たちと、一人ひとりの生徒を大切に、熱心に鍛えていただいていた先生方のおかげだと思っております。

現在、平成25年度からの新学習指導要領の本格実施を機に、中期的な展望のもと、福翔高校の新たなステップに向けて検討を進めているところです。社会の動向や本校が置かれている第5学区という地域性、入学してくる生徒の実態等に鑑みて、総合学科高校としての新しい福翔高校像を創り上げ、21世紀の世界にはばたく福岡の学校としての飛躍を目指しています。平成24年はそのための準備の年として位置づけ、目標達成に向けて努力する所存です。

今年「辰年」です。語源由来辞典によると、「辰」は『漢書律曆志』では、「動いて伸びる」「整う」の意味とし、草木が盛んに成長し形が整った状態を表すと解釈されているそうです。また、画竜点睛（がりようてんせい）という言葉もあります。肝要な所に最後に手を加えて物事の仕上げをすることあります。改革・改善をしながら、学校の体制を整えるスタートの年になりたいと思っております。

福商会の皆様には、今後とも母校並びに後輩に対し、物心両面からの温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びになります。福商会の更なるご発展、並びに会員の皆様ますますのご活躍とご健勝を祈念申し上げて、新年のご挨拶といたします。

理事会開催

10月20日福商会館で定例の理事会を開催しました。一般社団法人となって最初の理事会で50人の理事が出席して議案審議がありました。

議長は山口理事長で議案の説明は後藤専務理事が行い、2議案とも賛成多数で承認されました。また、福翔高校の井上校長にも理事会に出席いただき、福商会からの奨学金交付に対する謝辞や今年度の就職状況についての説明がありました。

議題の詳細については青木事務長から報告がありました。



議案

- ①平成23年度事業報告、並びに収支決算報告
社団法人として最後の決算であり、決算の対象期間は平成23年4月1日から5月31日の間
- ②福商(翔)校110周年記念事業として記念誌の発刊と福商(翔)歴史資料室創設にかける寄付金について

議題

- ①平成23年度事業報告及び収支報告
一般社団法人としての最初の収支報告(6月1日から9月30日)を勘定科目残高内訳書、正味財産増減計算書をもとに説明

②平成23年度会費納入状況について

4月から9月までの福商会年会費納入状況を説明

③一般社団法人定款の発行について

6月1日から一般社団法人になったことにより、新定款を発刊。一部修正部分については来年の定時総会で承認を受ける

平成23年度第1回活性化委員会開催

6月21日、福商会館で第1回活性化委員会を開催しました。この委員会は、母校福翔高校を取り巻くさまざまな課題解決にむけて支援、協力していくことを目的に平成19年10月に設置されました。

今年度第1回は福岡市教育委員会高校教育改革担当の堤清武課長、同手島政則主任指導主事(86回生)をお迎えして、平成23年3月に示された「福岡市高等学校改革推進プラン」(試案)について、特に福翔高校を中心として、概略説明をうけ、その後、委員との間で質疑応答がありました。その中で、多くの委員より福岡市の教育行政の在り方、特に高校教育に関して意見が述べられました。

また7月26日には福岡市教育委員会に宇土委員長、安河内委員の2人で訪問、同窓会の立場から110年を超える本校を社会状況などと重ね合わせて説明、本校の歴史の理解と現状分析の上で、今後の目標と対策をたてるよう要望しました。

第2回は8月22日、福翔高校合本副校長を

お招きし「母校改革と民間人副校長からみた福翔高校」をテーマに開催しました。

先生の民間企業で培われた実績を生かして、今までは違った角度から母校の現状、やるべきこと、そして福翔改革のポイントを明解に説明していただきました。

第3回は10月18日に筑紫台高校梶原雅夫教頭(75回生、サッカー部OB)をお招きし、「私学の視点からみた福翔高校」を演題としてご講演をお願いしました。事前の準備、豊富な資料、自信あふれるお話に、私学が置かれている状況の厳しさや、その中から這い上がるようにする地道な努力の一端をお伺いし、今後の母校を考える際の大きなヒントとなりました。

8月19日に、平成23年度第1回三者懇談会が福翔高校で開催され、母校の進路実現や改革、改善にむけての取り組み、部活動強化のための方策など、学校、PTA、同窓会それぞれの立場で意見交換をしました。

福岡市教育長を訪問

平成23年10月4日、福商会山口理事長、宇土副理事長、安河内、石川両常任理事、後藤専務理事、青木事務長の6人が福岡市教育委員会酒井教育長を訪問、次の点について要望書を提出しました。

- 1、創立110周年を超える伝統ある母校福岡商業、福翔にふさわしい高校になるように教育行政の長として、最大限努力をお願いしたい。

- 2、県立高校に負けない学力を保証し、九州大学レベル10人以上、西南大学レベル100人以上など国立大学、有名私立大学合格の進路実現を高め、福岡市民に信頼される学校づくりとなるようにご指導をお願いしたい。

- 3、母校の将来像を描いていただき、学校長を中心にリーダーシップを発揮するようにご指導、ご助言をお願いしたい。

- 4、母校を育てる有能な人材を投入していただき、福岡市立高校のパイロットスクールの役割を果たせるようお願いしたい。

- 5、母校の柱でもある部活動の活性化のため、人的、物的ご支援をお願いしたい。

それらに添えて酒井教育長は、本校を含む市立高校の存在意義が問われる中、平成27年度卒業時の数値目標を設定し、その目標にむけてどのような内容で取り組むのか学校側と協議、実現に向けて最大限の努力をする旨決意を表明されました。

Vol.162 CONTENTS

- 新年のご挨拶 2
- 会務報告 3
- 学園だより 4
- 同舟往来 8
- あの日、あの頃 9
- たまたま会 10
- 投稿 11
- 同窓会だより 12
- 会費納入者 20
- 企業紹介 23

福岡市教育委員会
研究指定研究発表会を終えて



スチューデントカンパニープログラム(SCP)
中間決算報告の様子

11月10日(木)

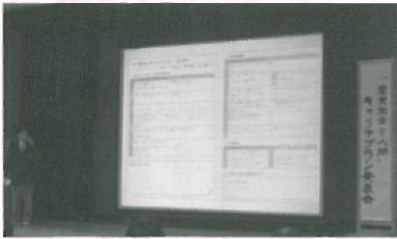
福岡市教育委員会研究指定の研究発表会を本校で開催しました。

この発表会は、福岡市立の学校において教育研究の充実を目指すとともに、今

日的な教育課題をはじめとするさまざまな課題を解決する方途を探り、本市教育の振興充実を図ることを目的に福岡市教育委員会が指定し、その成果を発表する場となります。

本校では平成22、23年度の2年間、研究指定を受け、「生徒の学び意欲を高めるキャリア教育の創造」「産業社会と人間」を核とした教育活動全体の連携を通して」という研究主題で実践研究を進めてまいりました。

福岡高校は、平成12年度から総合学科に改編し、原則履修科目である「産業社会と人間」を中心にキャリア教育を行ってきましたが、3年間を見通した指導の在り



「産業社会と人間」キャリアプラン発表会の様子

教科の公開授業の様子(1)



教科の公開授業の様子(2)

方や教職員のキャリア教育に対する認識の共有など、さまざまな課題がありました。これらの課題を解決するために、先進校の視察や生徒の意識調査を行いながら、本校独自のキャリア教育の在り方を模索し、実践を重ねてきました。

研究発表会当日は、各教科の公開授業やスチューデントカンパニープログラムの中間決算報告をはじめ、生徒の「やる気のスィッチ」が入った変容が少なからず見られたものと思います。2年間の研究指定とはいえ、実際の研究期間は短く、研究主題にどれだけ迫ることができたか憂慮に堪えませんが、今回の研究指定をひとつのきっかけに今後、福岡高校独自のキャリア教育を推進していきたいと考えています。福商会の皆様方の今後にも変わらぬご指導・ご支援を賜りますようお願いいたします。

教頭 茂島 賢次

アジアユースフォーラムに参加

このたびは、アジアユースフォーラム2011に参加させていただき、ありがとうございます。また、福商会の方々には金銭面での補助もしていただき、本当に感謝しています。

今回のフォーラムで一番印象に残ったのはグループディスカッションという活動です。この活動では空気、水、土の三つのテーマについてグループごとに話し合いをしました。もちろん会話は英語のみで行われました。自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたりして意見交換をしました。

私は空気についてグループのみんなとディスカッションをしました。最初に空気汚染などについてのスライドを見て、そのあと小さなグループに分かれてグラフを描いたり絵を描いたりしました。活動を通して、中国、インドネシア、韓国の生徒とたくさんコミュニケーションをとることができ、交流を深めることができました。

最終日には離れるのが寂しいと言って泣く子もいるくらい仲良くなりました。私もせっかく仲良くなったのに離れてしまうなんて寂しいな、という気持ちでいっぱいでした。本当に充実した三泊四日だったと思います。今回、このフォーラムに参加できて、本当に良かったと思います。この経験を忘れずに、今後の学校生活も頑張っていきます。

1年8組 甲斐 玲南

奨学生の皆さんからお礼の手紙が届きました。



3年 本村 達

中牟田奨学生に選んでいただき、ありがとうございます。3年連続で選ばれたことはいへん名譽に思っています。福商会の皆様と先生方の大きな支援のおかげで、受験勉強にも集中することができています。

奨学生として皆様の期待に応えられるように、必ずや九州大学に合格したいので、これからもご支援をよろしく願います。

3年 城 千晶(剣道部)

福商会奨学生に選んでいただき、ありがとうございます。私は剣道部に所属しており、最後の大会となる玉竜旗剣道大会で3位の成績を収めることが出来ました。また、夏の大会で、先輩方が目標としていた九州大会に初めて出場し、福岡剣道部の新たな歴史を刻むことが出来ました。

3月に大きな事故で記憶を失い、日常生活に支障が出ていた私にとって、剣道を続けるのは困難だと病院から診断されました。つくづく苦しかったこともたくさんありましたが、最後にやり遂げることが出来て、よかったです。思っています。見えない所で支えて下さった福商会には、本当に感謝しています。ありがとうございました。

現役福翔高校生の部活ライフ

VOL. 12

今号は

女子 サッカー部

本格的に活動開始!!

私たち女子サッカー部は、竹田先生、兼松先生、近藤先生、古川先生、外部コーチのご指導の下、日々明るく元気に活動しています。

福翔高校の女子サッカー部は、二年前まで部員の数が増え、福翔高校OGを中心としたクラブチームのトナカイレディースFCと合同で試合や練習を行っていました。しかし、昨年から部員も増え、グラウンドの状態もよくなり「福翔高校女子サッカー部」として本格的に活動を始めました。今で



部長 山室碧衣

は二年生11人、一年生11人の合計22人のメンバーで活動し、大会に出場しています。昨年度の「高校選手権大会」では、全員で九州大会に出場することができ、九州でベスト8という成績を残すことが出来ました。

来年の目標は「高校選手権大会」で全国大会に出場することです。この大会が二年生の引退試合となります。少しでも長くみんなとサッカーをするためにも、一試合一試合、勝ち進んでいきたいです。

昨年、女子サッカー日本代表の「なでしこジャパン」がワールドカップでつかんだ栄光を、私たちもつかめるようにこれからも頑張っていくと思っています。応援よろしくお祈りします。



母校生徒へ奨学金給付

11月14日、福翔高校多目的ホールで、平成23年度の奨学金説明会並びに交付式が行われました。福商会からは宇土健治副理事長と青木進事務長が出席しました。

『福商会奨学金』と『中牟田奨学金』2つの奨学金制度から、今年度は58名の生徒に奨学金を支給しました。井上直輝校長からは福商会の奨学金制度についての説明があり、宇土副理事長からは、奨学生に向けて、熱い励ましの言葉が送られました。

第43回日展「書」部門で特選

野田 正行さん(元福岡商業高校 教師)

昭和56年4月から平成9年3月まで福岡商業高校で「書道」を教えられた野田正行さん(58歳)が日展「書」部門で特選の栄誉受けられました。野田さんは現在、福岡女子高校に勤務されており、今回の作品は平安時代の歌人源俊賴の和歌「瀧の白糸」を大胆かつ多彩に表現した作品。

20歳代から日展に出品を重ね、6回目の入選が今回の特選となりました。現校舎の玄関に掲げている、福翔高等学校校名の看板は野田さん揮毫によるものです。



第43回日展 特選作品 「瀧の白糸」

平成 23 年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績

剣道部

- ◆福岡県高等学校剣道大会全九州予選 5月14日(土)・15日(日) 行橋市民体育館(女子団体)
 - [予選リーグ] 1位で通過
 - [決勝トーナメント] 決勝 ×福翔 1-3 筑紫台
 - 全九州高等学校剣道大会出場
- ◆福岡県高等学校剣道大会全国予選福岡県予選 6月5日(日) 九電記念体育館
 - [予選リーグ] 1位で予選通過
 - [準々決勝リーグ] ×福翔 1-2 筑紫台高校
- ◆全九州高等学校剣道大会 7月9日(土) 宮崎武道館
 - [予選リーグ]
 - ×福翔 0-4 阿蘇高校(熊本県1位) ○福翔 3-1 樟南高校(鹿児島県1位)
 - 7月10日(日)
 - ×福翔 2-2 那覇高校(沖縄県2位) 予選リーグ敗退
- ◆平成23年度玉電旗高校剣道大会 7月25(月)~29日(金) マリンメッセ(女子団体)
 - 2回戦 祇園北(不戦4) 6回戦 札幌第一(不戦1)
 - 3回戦 宮崎学園(不戦2) 準々決勝 札幌日大(不戦1)
 - 4回戦 済美(不戦2) 準決勝 桐蔭学園(大将戦) **第3位入賞**
 - 5回戦 伊万里(不戦1)
 - (男子団体)
 - 2回戦 丹原(不戦2) 3回戦 八代東(不戦2)
- ◆森田喜次郎杯高校剣道大会 11月3日(木) 福岡教育学大(男子団体)
 - [予選1次リーグ] 1位突破 [予選2次リーグ] 1位突破
 - [決勝トーナメント]
 - 準決勝 ○福翔 2-1 白石高校 決勝 ○福翔 3-0 福岡高校 **※優勝**
 - (女子団体)
 - [予選1次リーグ] 1位突破 [予選2次リーグ] 1位突破
 - [決勝トーナメント]
 - 準決勝 ○福翔 3-1 白石高校 決勝 ○福翔 3-1 育徳館高校 **※優勝**
- ◆中部ブロック新人剣道大会 11月12日(土) 日本経済大学(男子団体)
 - 2回戦 ○福翔 3-0 福岡工業 3回戦 ○福翔 3-1 筑紫中央
 - 準々決勝 ×福翔 1-1 福工大東代表戦 **※5位**
 - (女子団体)
 - 2回戦 ○福翔 2-0 筑紫学園 3回戦 ○福翔 4-0 筑紫中央
 - 準々決勝 ○福翔 1-1 筑紫台
 - 準決勝 ×福翔 1-2 中村学園 **※ベスト4 男女とも県大会出場**
- 11月13日(日)
 - (男子個人戦)
 - 松尾 明宣 5回戦敗退 **※ベスト16**
 - 山下 慎平 3回戦敗退
 - 内野 武蔵 4回戦敗退
 - 堀 翔一朗 2回戦敗退
 - (女子個人戦)
 - 長吉 春香 5回戦敗退 **※ベスト16**
 - 永留 未来 5回戦敗退 **※ベスト16**
 - 村上 茜 5位 **※県大会出場**
 - 白水 友紀 2回戦敗退

柔道部

- ◆金鷲旗 7月22日(金) マリンメッセ福岡
 - 対戦: 辰誠学園高校(香川) 1回戦敗退

ソフトテニス部

- ◆全九州高等学校体育大会ソフトテニス競技福岡県予選 5月21日(土) 新宝満川テニスコート(団体)・(個人)ともに1回戦敗退
- ◆全国高等学校総合体育大会福岡県予選 桃園庭球場
 - 6月4日(土) (団体戦) **第3位入賞**
 - 6月5日(日) (個人戦) 矢壁・光武組 2回戦敗退
- ◆全九州高等学校新人ソフトテニス競技大会福岡県予選会 10月29日(土) (団体戦)
 - 1回戦 ○福翔 2-1 ありあけ新世高校
 - 2回戦 ×福翔 0-2 小倉南高校 **※福岡県ベスト8**
- ◆全九州高等学校新人ソフトテニス競技大会福岡県予選会 11月3日(木) (団体戦)
 - 深見・牧川 3回戦敗退 **※福岡県ベスト16**
 - 田中・尾籠 2回戦敗退
 - 熊本・小林 1回戦敗退

男子サッカー部

- ◆福岡県中部ブロック1年生大会 8月6日(土)
 - 準決勝 ○福翔 1-0 筑紫台 決勝 ×福翔 1-2 東福岡 **※準優勝**
- ◆全国高等学校サッカー選手権福岡県大会二次予選
 - 1回戦 ×福翔 1-2 武蔵台

女子サッカー部

- ◆第22回九州女子サッカー選手権 6月11日(土) 佐賀フットボールセンター
 - 1回戦 ×福翔 0-4 沖繩県代表 名護高校

ソフトボール部

- ◆第5回九州高校選手権(九州選抜)福岡県大会女子 4月9日(土) 雁の巣レクリエーションセンター
 - 1回戦 ×福翔 0-7 小倉商業高校(6回コールド)
- ◆全国総体福岡県予選 6月25日(土) 雁ノ巣レクリエーションセンターソフトボールB球場
 - 1回戦 ×福翔 0-2 香椎高校
- ◆新人大会福岡県予選 11月12日(土)
 - 1回戦 ×福翔 0-7 筑陽学園(5回コールド) 敗退 **※ベスト16**

体操部

- ◆福岡県高等学校体操競技会兼九州高等学校総合体育大会県予選 5月3日(火) 北九州市立総合体育館(男子) 決勝進出 (女子) 決勝進出
- ◆福岡県高等学校体操競技会兼九州高等学校総合体育大会県予選 5月4日(水) 北九州市立総合体育館(決勝男子) 岩尾 林 以上2名九州大会出場決定 (男子団体) 3位 (女子団体) 3位
- ◆全九州高等学校体育大会 6月18日(土) 鹿児島県総合体育スポーツセンター体育館(個人) 岩尾 35位 林 36位

卓球部

- ◆福岡県高等学校卓球大会兼九州高等学校体育大会福岡県予選 5月28日(土) 中間市体育文化センター(女子ダブルス) 一回戦敗退
- ◆福岡県高等学校卓球大会兼九州高等学校体育大会福岡県予選 6月4日(土) 県立久留米体育館(シングルス)
 - 1回戦 ×福翔 白水 2-3 小川(小倉商業高校)
 - 1回戦 ×福翔 瓜生 0-3 中村(誠修高校)
- ◆福岡県高等学校卓球新人大会兼第45回全九州高等学校卓球新人選手権大会福岡県予選 11月12日(土) 飯塚市第一体育館(女子学校対抗)
 - 1回戦 ○福翔 3-2 近大福岡高校 2回戦 ×福翔 2-3 柳川高校
 - (女子シングルス)
 - 武富 亜衣 1回戦 ○3-0 貴島(西田川高校)
 - 2回戦 ×0-3 浦田(中村学園女子高校)

男子バスケットボール部

- ◆福岡県高等学校バスケットボール大会福岡県予選 5月15日(日) 玄界高校
 - 1回戦 ○福翔 83-48 小倉工業高校
 - 2回戦 ×福翔 59-121 福岡第一高校 **※福岡県ベスト8**
- ◆福岡県高等学校バスケットボール大会福岡県予選 5月29日(日) 自由が丘高校
 - 1回戦 ○福翔 112-63 八女工業高校
 - 2回戦 ×福翔 67-103 福岡第一高校 **※福岡県ベスト8**
- ◆第42回全国高等学校選抜優勝大会 福岡県予選 6月19日(日) 稲築志耕館高校
 - 1回戦 ○福翔 98-51 八幡中央高校 2回戦 ○福翔 81-56 光陵高校
 - 7月10日(日) 講倫館高校
 - 3回戦 ×福翔 63-77 宗像高校 **※福岡県ベスト12**
- ◆福岡県高等学校バスケットボール新人大会中部ブロック予選会 10月30日(日) 福岡高校
 - 福翔 71-61 中村三陽高校 ×福翔 75-92 玄界高校
- ◆11月3日(木) 宗像高校
 - ×福翔 81-90 福大濠高校 ×福翔 71-102 福岡第一高校
- ◆11月5日(土) 九州産業大学付属九州高等学校
 - 福翔 58-56 宗像高校 ○福翔 73-65 東福岡高校
- ◆11月6日(日) 西陵高校
 - 福翔 72-51 修猷館高校
 - 福翔 77-60 九産大付九州高校 **※第5位**

女子バスケットボール部

- ◆第42回全国高等学校選抜優勝大会 福岡県予選 6月26日(日) 久留米学園東校舎
 - 1回戦 ○福翔 85-49 東海第五高校
 - 2回戦 ×福翔 64-66 東筑高校

女子バレーボール部

- ◆全九州高等学校総合体育大会バレーボール福岡県予選 5月21日(土) 小郡高等学校
 - ×福翔 0-2 美萩野高校 **※1回戦敗退**
- ◆全九州高等学校総合体育大会バレーボール福岡県予選 6月4日(土) 直方高校
 - ×福翔 0-2 直方高校
- ◆全日本バレーボール高等学校選手権大会福岡県大会 7月16日(土) 城南高校
 - 福翔 2-0 八幡中央高校
 - 7月17日(日)
 - ×福翔 0-2 北九州高校
- ◆第42回とびうめ杯 8月10日(水)~8月12日(金) **※優勝**

バドミントン部

- ◆福岡県高等学校総合体育大会バドミントン選手権 5月28日(土) アクション福岡(個人戦) 藤田 修平
 - 1回戦 ○藤田 2-0 近大福岡(藤原) 2回戦 ×藤田 0-2 自由が丘(濱崎)
- 5月29日(日) (団体戦) 藤田 三野 ベア
 - 1回戦 ○藤田・三野 2-0 ありあけ新世(甲斐田・川口)
 - 2回戦 ×藤田・三野 0-2 自由が丘(原口・成富)
- ◆福岡県高等学校総合体育大会バドミントン選手権大会兼全九州高等学校体育大会予選・全国高等学校総合体育大会予選 6月4日(土) 北九州市総合体育館(女子団体) 2回戦敗退 (男子団体) 2回戦敗退 **すべてベスト16**

野球部

- ◆第93回全国高等学校野球選手権大会 福岡大会 7月12(火)・14日(木)・16日(土)
 - 福翔 6-0 久留米筑水高校 ○福翔 7-5 宗像高校
 - ×福翔 0-9 福岡工業高校
- ◆第129回九州高校野球福岡大会 9月18日(日) 大牟田延命球場
 - 福翔 9-3 山門高校
 - 9月23日(金) 小郡球場
 - 福翔 10-0 香住ヶ丘高校
 - 9月24日(土) 大牟田延命球場
 - ×福翔 1-12 西日本短期大学付属高校
- ◆1年生大会 10月10日(月) 小郡球場
 - 1回戦 ○福翔 7-0 中村三陽高校
- ◆1年生大会 10月15日(土) 福岡農業高校グラウンド
 - 2回戦 ○福翔 4-3 福岡農業高校
- ◆1年生大会 10月22日(土) 大濠高校野球場
 - 3回戦 ○福翔 7-0 博多高校
- ◆1年生大会 10月29日(土) 汐井公園野球場
 - 4回戦 ○福翔 6-5 東福岡高校
- ◆1年生大会 11月3日(木) 汐井公園野球場
 - 準決勝 ×福翔 2-7 東海大五高校 **※ベスト4**

陸上競技部

◆全国高等学校陸上競技選手権 県大会 5月27日(金) 博多の森陸上競技場
 川口 歩美 走高跳 第5位 1m59 ※北九州大会出場
 大楠 翔一 砲丸投 第10位 11m64
 谷 和泉 走高跳 第12位 1m50
 5月28日(土)
 谷口 真一 走高跳 2m00 ※優勝 北九州大会出場
 5月29日(日)
 中村 健二 円盤投 25m31
 ◆全国高等学校陸上競技選手権 北九州大会 6月16日(木) かきどまり陸上競技場
 川口 歩美 走高跳 第9位 1m53
 6月18日(土)
 谷口 真一 走高跳 第14位 1m80

◆県高校新人陸上 9月17日(土) 博多の森陸上競技場
 大楠 翔一 砲丸投 10m88
 中村 健二 砲丸投 10m17
 川口 歩美 走高跳 1m45
 9月18日(日)
 大楠 翔一 円盤投 30m55
 中村 健二 円盤投 30m37
 有満 光佑 やり投 44m70
 加茂 優也 三段跳 12m20
 小山 義人 三段跳 12m15

水泳部

◆全九州高等学校体育大会全九州高等学校(競泳)競技大会 7月16日(土) 鴨池公園水泳プール
 (予選)
 400m個人メドレー 濱浦 実結 4分57秒56 3位 ※決勝進出
 200m自由形 富安 楓 2分13秒51 18位
 1500m自由形 松村 脩平 15分56秒40 1位 ※決勝進出
 (大会新記録・福岡県高校最高記録)
 400mメドレーリレー 西村・鬼崎・大塚・富安 4分27秒15 3位 ※決勝進出
 (決勝)
 400m個人メドレー 濱浦 実結 4分56秒67 3位 ※高校総体出場
 400mメドレーリレー 西村・鬼崎・大塚・富安 4分26秒34 2位 ※高校総体出場
 7月17日(日)
 (予選)
 200m平泳ぎ 鬼崎 真律加 2分41秒14 7位 ※決勝進出
 200m背泳ぎ 西村 梨沙 2分25秒11 7位 ※決勝進出
 200m個人メドレー 濱浦 実結 2分21秒64 2位 ※決勝進出
 熊本 大輝 2分15秒85 18位
 400m自由形 富安 楓 4分38秒73 16位
 松村 脩平 4分06秒45 5位 ※決勝進出
 (決勝)
 1500m自由形 松村 脩平 16分01秒07 1位 ※高校総体出場
 200m個人メドレー 濱浦 実結 2分20秒45 2位 ※高校総体出場
 200m背泳ぎ 西村 梨沙 2分25秒02 8位 ※入賞
 200m平泳ぎ 鬼崎 真律加 2分42秒00 8位 ※入賞

7月18日(月)
 (予選)
 100m平泳ぎ 鬼崎 真律加 1分16秒91 11位
 100mバタフライ 大塚 麻由 1分08秒07 23位
 100m背泳ぎ 西村 梨沙 1分06秒59 6位 ※決勝進出
 400mフリーリレー 濱浦 大塚 西村 富安 4分01秒92 3位 ※決勝進出
 (決勝)
 400m自由形 松村 脩平 4分09秒44 9位 ※高校総体出場
 100m背泳ぎ 西村 梨沙 1分07秒19 8位 ※入賞
 400mフリーリレー 濱浦 大塚 西村 富安 4分01秒24 4位 ※高校総体出場
 女子総合成績 40点 2位

◆全国高等学校総合体育大会水泳競技 8月17日(水) 盛岡市総合プール
 (予選)
 400m自由形 松村 脩平 4分04秒54 32位 予選落ち
 200m個人メドレー 濱浦 実結 2分20秒93 28位 予選落ち
 8月18日(木)
 (予選)
 1500m自由形 松村 脩平 15分51秒03 9位 ※決勝進出
 8月19日(金)
 (予選)
 400m個人メドレー 濱浦 実結 5分02秒14 33位 予選落ち
 400mメドレーリレー 西村・鬼崎・濱浦・富安 4分29秒11 56位 予選落ち
 (決勝)
 1500m自由形 松村 脩平 15分49秒88 7位 ※入賞
 8月20日(土)
 (予選)
 400mフリーリレー 濱浦 大塚 西村 富安 4分01秒32 40位 予選落ち

◆福岡県高等学校選手権新人水泳競技大会兼本県杯全九州高等学校選手権新人水泳大会予選会
 9月17日(土) 福岡市立西市民総合プール
 (男子予選)
 200m自由形 松村 脩平 1分55秒85 3位 ※決勝進出
 50m自由形 上野 一希 26秒31 20位 ※標準突破
 50m背泳ぎ 熊本 大輝 27秒83 2位 ※決勝進出
 50m平泳ぎ 小柳 尚輝 30秒38 4位 ※決勝進出
 200mメドレーリレー 熊本・小柳・松村・上野 1分51秒07 2位 ※決勝進出
 (男子決勝)
 200m自由形 松村 脩平 1分53秒30 3位 ※入賞
 50m背泳ぎ 熊本 大輝 27秒84 3位 ※入賞
 50m平泳ぎ 小柳 尚輝 30秒75 4位 ※入賞
 200mメドレーリレー 熊本・小柳・松村・上野 1分50秒73 4位 ※入賞

書道部

◆第17回九州高文連美術・工芸・書道 写真展 6月17日(金)~19日(日) 熊本市崇城大学市民ホール
 優秀賞 3年 中尾 詩織
 ◆第35回全国高等学校総合文化祭 福島大会 出場
 池田 茉奈美
 ◆第27回高門宮日本武道館書写書道大展示会 8月28日(日)
 (特別賞)
 日本武道館会長賞 白石 隼
 全日本書写書道教育研究会賞 露田 佑衣
 審査員長奨励賞 池田 茉奈美
 ◆第24回高等学校揮毫大会 10月2日(日) 九州女子大学
 (特別賞)
 福岡県教育委員会賞 露田 佑衣
 (入賞) 優秀作品賞 堀田 里穂
 秀逸 池田 茉奈美
 津田 奈未子

9月18日(日)
 (男子予選)
 100m背泳ぎ 熊本 大輝 1分00秒33 3位 ※決勝進出
 100m平泳ぎ 小柳 尚輝 1分08秒48 15位 ※標準突破
 200mメドレーリレー 小柳・上野・熊本・松村 1分43秒06 6位 ※決勝進出
 (男子タイム決勝)
 400m自由形 松村 脩平 3分57秒16 2位 ※入賞
 (男子決勝)
 100m平泳ぎ 熊本 大輝 59秒96 5位 ※入賞
 200mフリーリレー 松村・熊本・小柳・上野 1分42秒04 5位 ※入賞
 男子総合成績 28点 5位
 ※予選の標準突破及び決勝進出者が九州大会(未弘杯)出場

(女子予選)
 100m自由形 児玉 彩香 1分03秒35 16位 ※標準突破
 100mバタフライ 大塚 麻由 1分04秒87 5位 ※決勝進出
 宮園 悠可 1分09秒40 12位 ※標準突破
 100m背泳ぎ 西村 梨沙 1分02秒96 2位 ※決勝進出
 100m平泳ぎ 鬼崎 真律加 1分14秒38 2位 ※決勝進出
 200mフリーリレー 西村・濱浦 大塚 児玉 1分52秒90 2位 ※標準突破
 (女子タイム決勝)
 400m自由形 濱浦 実結 4分18秒67 1位 ※入賞
 (女子決勝)
 100mバタフライ 大塚 麻由 1分03秒72 6位 ※入賞
 100m背泳ぎ 西村 梨沙 1分02秒00 1位 ※入賞
 100m平泳ぎ 鬼崎 真律加 1分13秒29 2位 ※入賞
 200mフリーリレー 濱浦 大塚 西村 児玉 引継ぎ違反 失格
 女子総合成績 45点 2位
 ※予選の標準突破及び決勝進出者が九州大会(未弘杯)出場

◆未弘杯全九州高等学校選手権新人水泳競技大会 10月8日(土) 佐賀県総合運動場水泳場
 (男子予選)
 200m自由形 松村 脩平 1分55秒11 4位 ※決勝進出
 50m自由形 上野 一希 26秒32 44位 予選落ち
 50m背泳ぎ 熊本 大輝 28秒51 7位 ※決勝進出
 (男子決勝)
 200m自由型 松村 脩平 1分52秒92 3位 ※入賞
 50m背泳ぎ 熊本 大輝 28秒41 7位 ※入賞
 (女子予選)
 200m平泳ぎ 鬼崎 真律加 2分39秒54 4位 ※決勝進出
 50m背泳ぎ 西村 梨沙 29秒20 2位 ※決勝進出
 200mメドレーリレー 西村 鬼崎 宮園 児玉 2分02秒91 2位 ※決勝進出
 200mフリーリレー 濱浦 大塚 児玉 西村 1分51秒55 4位 ※決勝進出
 (タイム決勝)
 400m個人メドレー 濱浦 実結 4分50秒38 1位 ※入賞
 (女子決勝)
 200m平泳ぎ 鬼崎 真律加 2分41秒67 5位 ※入賞
 50m背泳ぎ 西村 梨沙 29秒01 2位 ※入賞
 200mメドレーリレー 西村 鬼崎 大塚 濱浦 1分59秒38 1位 ※入賞

10月9日(日)
 (男子予選)
 (男子タイム決勝)
 400m自由形 松村 脩平 3分57秒73 3位 ※入賞
 (女子予選)
 100mバタフライ 大塚 麻由 1分04秒61 7位 ※決勝進出
 宮園 悠可 1分09秒29 29位 ※標準突破
 西村 梨沙 1分03秒19 4位 ※決勝進出
 100m背泳ぎ 西村 梨沙 1分03秒19 4位 ※決勝進出
 (女子タイム決勝)
 400m自由形 濱浦 実結 4分19秒96 3位 ※入賞
 (女子決勝)
 100mバタフライ 大塚 麻由 1分04秒68 7位 ※入賞
 100m背泳ぎ 西村 梨沙 1分02秒44 4位 ※入賞
 200mフリーリレー 濱浦 西村 大塚 児玉 1分50秒58 3位 ※入賞
 女子総合成績 60点 2位

写真部

◆第35回全国高等学校総合文化祭 福島大会 出場
 岸原 穂波

放送部

◆福岡県高校放送コンテスト県大会 6月4日(土) 近畿大学産業理工学部
 テレビドキュメント部門 優勝 ラジオドキュメント部門 2位
 ※7月に東京で行われるNHK杯全国高校放送コンテストへの参加権を獲得。

簿記電卓部

(個人の部)・(団体の部)共に県大会出場

コンピュータ部

◆全国高校情報処理競技大会県大会 6月18日(土) 福岡県立博多青松高校
 (個人) 梅田 利佳 7位
 (団体) 5位

同舟



往來

岸川 善光君 (64回生)



昨年、4月に横浜市立大学の副学長に就任された岸川善光君を紹介いたします。福商から早稲田大学、横浜市立大学大学院(修士課程)、東大大学院(博士課程)と勉学に励み、東大博士号の学位を授与されています。その後、産業能率大学経営「コンサルティングセンター(主幹研究員)、三井住友グループのシンクタンクである日本総合研究所(経営システム研究部長→理事)において、経営コンサルタントとして活躍されました。その後、東亜大学院教授、久留米大学教授を経て、横浜市立大学教授に就任し、22冊の専門書を刊行するなど、経営学の研究に注力されています。

福商には八代東高から3年の4月に転入。八代東は当時格闘技の名門校で、上村選手(モントリオール五輪の柔道金メダリスト)、桑原選手(剣道女子日本一)など、多くの名選手を輩出していますが、岸川君も空手、柔道の選手でした。今も横浜市立大学の空手道部長を兼務されています。得意技は、左回し蹴りだそうです。

福商では、当時担任の奥村先生から、簿記と珠算の3級をとらないと卒業させないと言われたそうですが、取得せずに卒業したそうです。簿記も珠算も級をとっていない人

が、高校の簿記の先生などに、ときどき講義をするそうです(笑)。

池添 昇(64回生)

河野 司君 (70回生)



昨年7月に日本紙通商九州参与支社長に就任した河野司君を紹介いたします。昭和47年に福商を卒業後、三洋商事福岡支店に入社し、平成10年以降紙業界の再編によりサンミック千代田九州支店仕入業務課長、17年サンミック商事福岡支店紙業部長、22年日本紙通商九州支社長代理を経て現職。入社から現在まで6回の合併を繰り返してきたが、彼は一度も九州を離れていない。そのためか、お客様からの声として「昔から顔なじみで地域の卸商を大切にしてくれる」とすこぶる評判が高い。

福商時代はバスケットボール部に所属し、キャプテンの重責を立派に果たした名ガード。現在の趣味は「磯釣り」で、休日はゴルフや奥さん温泉巡りに出かける愛妻家でもある。また、九州紙業界内の福岡商業高校(現福岡高校)のOBでつくった「福商会」のメンバーでゴルフ、温泉、忘年会などを開催しては、九州紙業界の今昔話に花を咲かせて日常のストレスの解消に役立させているようです。

渡口 史郎(70回生)

中山 浩二君 (87回生)



根っからの野球人間!! 87回生の中山浩二君を紹介いたします。福商在学中は当然のごとく野球部に所属して、暑い日も寒い日も毎日グラウンドの整備とつらい練習に喜んで取り組み、1日中野球ができる夏場の合宿は人生の極みであるかのように楽しんでいました。しかしながら、同級生で楽しかった練習をともに乗り越えたのは、気付いてみれば3人だけでした。3年生の時は、持ち前の明るさと人なつっこい笑顔、さらには中山君自身がリーダーシップを発揮し、ムードメーカーとしてクラスをまとめ、野球部ではキャプテンとして活躍され、見事な成績を収めました。

以後、大学に進学しても汗水垂らしたグラウンドが忘れられず、多少体形は変わったが、福岡高校の教員として見事に凱旋。福岡高校に入学された諸先輩方のお子さまに指導する中、父兄でもある諸先輩方と、教員として、また後輩としても接する楽しくもやりがいのある日々を過ごしています。

このような福商在学中から卒業後も福商・福岡に関わり続けた彼に、彼しかない!! と福商87回生の総意により、平成24年度第62回福商会全国合同同窓大会の実行委員長の大役を担ってもらうことになりました。現在は6月10日(日)に実施する合同同窓大会の成功に向け、諸先輩方のご指導、ご鞭撻をいただきながら、中山実行委員長のリーダーシップのもと、各種準備作業を展開中です。同窓大会当日は、時間の許す限りご歓談いた

だくともにも、実行委員長にねぎらいの言葉をいただけたらと思います。よろしくお願いたします。最後に、87回生当番幹事一同、皆様とお会いできることを心待ちしております。

岡崎 孝徳(87回生)

永島 千絵さん (100回生)



いつも元気な永島千絵さん100回生を紹介いたします。福商を卒業して10年がたち、現在、東区にある「福岡市立ふよう学園」で、障害を持った方々と一緒に毎日作業に取り組んでおられます。彼女が担当しているのは業業班で、今は干支・辰の置物「りよくりゅうくん」を作っており、15,000個を目指して、毎日利用者の方々と一緒に頑張っておられます。

製作から販売管理や配達など、すべてのことを自分たちで行うことは大変ですが、利用者の方々と一緒に製品を完成させ、配達したときにお客様から「ありがと」「素敵な置物ね」と声を掛けられると嬉しくて、また頑張ろうという気持ちになり、元気をもらっているとのことでした。学園利用者の方々も毎日粘土にまみれながら、素敵な置物を作ろうと一生懸命だそうです。この仕事や「ふよう学園」の利用者を通して、人とのつながりの大切さや頑張ること、諦めないことの大切さを感じている彼女の笑顔はとても可愛らしいです。これから、利用者に負けないように私も頑張りますと、若さいっぱい語ってくれました。

高田素子(70回生)

あの日、あの頃

「祖父、菊池武幹を語る」



5代校長 菊池 武幹

菊池武幹・福商第5代校長は1907(明治40)年に神奈川県川崎(現神奈川県立希望ヶ丘高校)より赴任し、1925(大正14)年から1939(昭和14)年まで福岡商業学校長を勤められた。

今回、孫にあたる菊池裕氏に祖父であり、名母校長でもあった菊池武幹氏の思い出を語ってもらった。

裕氏は九州大学循環器内科助教授を経て、九州厚生年金病院に勤務。平成22年、名誉院長の称号を授与された。在任中、福商会山口毅理事長の長男の山口智太郎氏(整形外科部長)とともに医療に従事した。

宇土 健治(66回生)

私は武幹の長男の三男にあたりますが、父が早逝し、母も病気がちだったため、2歳違いの兄とともに、福岡の祖父母に引き取られ、4歳から16歳までの12年間、同じ屋根の下で暮らしました。

戦中、戦後の混乱期に長男を亡くし、米軍の上陸作戦に備えるとの理由で貸家を強制的に取り壊され、農地解放令によって田畑を失い、加えて子供たち家族が大陸から引き揚

げてくるなどの苦難、さらに猛烈なインフレの中で祖父の苦労は如何ばかりであったろうと思います。

同じ敷地内で何人も従兄弟、従姉妹たちが一緒に暮らしていましたが、両親のいない長男の子である私たち兄弟には特に深い愛情を注いでくれました。

世評では謹厳実直な人物であったと言われているようですが、毎晩、幼い私を抱きしめて、ちよつとだけ品の悪さもある楽しいおとぎばなしをしてくれる優しい「おじいちゃん」でした。

昭和20年6月19日の福岡大空襲の夜は焼夷弾が降りしきる中、一人自宅の屋根に上り火の粉を払い除き続ける勇姿が強く印象に残っています。

そんな厳しい状況にあっても、祖父は老荘の書に親しみ、謡曲や俳句を趣味として端然と暮らしていました。しかし、一生の大半を福商の発展に捧げた祖父の最大の喜びは、卒業生との関わりであったと思います。頻繁に多くの方々を訪ねてくれましたが、いつも温顔をほころばせて会話をしていた姿がありありと浮かんできます。

中でも印象深いのは福商会館の設立に奔走された永田源三郎さんです。会館設立の資

金集めの相談が多かったのだと思いますが、出光佐三さん、俣野健輔さん、高田五郎さん、中牟田喜兵衛さんらの名前を何度も聞いた記憶があります。

当時の常岡一郎参議院議員や小林喜利県議会議長、友杉次三郎市議會議員の選挙応援にも担ぎ出されていたようです。

祖父が脳出血で倒れた日も、福商会館で開かれた同窓会に出席し、上機嫌で帰宅した夜でした。そのまま二度と意識を取り戻すことなく帰幽しましたが、たくさんの福商の思い出を持って旅立つことができ、幸せな最期であったと思います。

文：菊池 裕

福商高校5代校長 菊池武幹氏のご令孫よりご提供頂いた、資料。



会長 高木 不二男 (60回生)
Fuji Takaki

株式会社 ダリア
〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4-3-25
TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347
E-mail/f-takaki@dalia.co.jp
http://www.dalia.co.jp

「うまい！」うれしいお礼のことば
きつと印象に残ります……………

味のめんたい 福太郎

代表取締役社長 山口 毅 (52回生)

■配送センター・工場
〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777

傑作まんじゅう

博多通りもん

株式会社 明月堂

秋丸 武士 (58回生)

〒812-0892 福岡市博多区東那珂2-11-23
TEL(092)411-7777 FAX(092)411-7878



順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。



『五節句とは』

たまたま出会った先輩後輩で発足した『たまたま会』がはや5年。静かに静かに年を重ねています。今回のテーマは、日本人でありながら、知っているようで分かっていないのが『節句』。思い当たるもの三つ四つは分かれど、五節句ともなれば、首を横に振るのではないのでしょうか。幸い私は仕事柄、いろいろな節句に関わっていますので、皆さんにも知って欲しく筆を執りました。

- 実は節句は年に五つあるんです。
- まず第一は『一月七日 七草の節供』
- 第二『三月三日 桃の節供』
- 第三『五月五日 端午の節供』
- 第四『七月七日 七夕の節供』
- 第五『九月九日 菊の節供』

※句と供の違い
近年は句を使っていますが、昔は神仏に供えられることから供が用いられていた。

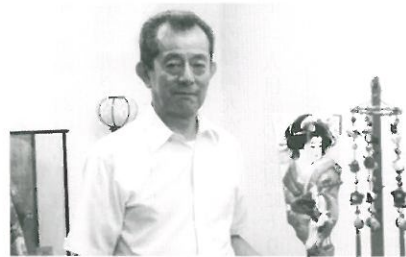
一月七日の七草の節供は、もともと『人日(じんじつ)の節供』と言われ、正月に小さい棹(きつち)の意で邪気を払い、一年の平安を

願い、西南方向に飾り祝ったものだそうです。現在は正月の間、お餅やお節料理(昔は正月と五節句などに食べる特別な料理)など、たくさんご馳走を食べるために身体を癒すお粥を食べるようになった。

春の七種類の草「セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ」で、腹に優しく消化を助け、血を増やし栄養もあり、古今の人々が考えたのには、感服致します。

第二の三月三日

はもともと「上巳(じょうし)の節供」と言われ、水辺に出て身の汚れを移した人形を流し、厄除けを行いました。いつの頃からか、お雛様を部屋の中に飾って、女子が病気や怪我をしそうな時、身代わりになってくれると信じられており、御守りの人形です。



雛あられは台所に年間にたまった飯つぶを干して大切に取って置き、あられにし何事も無駄をせず食べ物を大切にしました。菱餅は白は雪、緑は草、赤は花をたとえ、春が来たことを喜ぶ色として使われました。

桃花酒は今の白酒ですが、もとは酒に桃の花を入れ、身体を温め、腹の調子を良くするために飲みました。

三月三日を過ぎてても片付けないと嫁に行けないと言いついわれは、大切なお雛様を仕舞えない子は、他の事にもだらしないと思われたことである。

第三の五月五日、柱や簾に薬玉を掛け、不浄を払い邪気避け、また身を守る植物菖蒲、蓬で飾り、沈香丁字の香料も用い飾った。

男子の祭りである鯉のぼり、五月人形を飾るが、鯉のぼりは黒は父親、赤は母親、青は子を表し、家族揃って健康であること。また、五月人形は喧嘩、虐めをせず勉強に仕事にと何事にも最後まで貫き通す意を願ったものです。

菖蒲は健康を、ちまきは腐食にくい笹の葉でもち米を巻き、ビタミン、カルシウムを補い、血液浄化を図り柏餅は柏の木が新しい葉が成長して古い葉が落ちる様を見、家が代々続くことを願っているのである。

第四は七月七日『七夕』は中国から伝わって来たもので、彦星と織女が一年に一度会い、星会の夜に願い事を梶の葉に書き、二星会合の様子を眺めたのが由来です。七夕飾りには意があり、

- 一、短冊には、字が上手になるように
- 二、吹流れは、着物が上手に作れるように
- 三、着物は、着物が増えますように
- 四、折鶴は、長生き出来るように
- 五、巾着は、貯金が増えるように
- 六、投網は、食べ物が沢山採れるように
- 七、人形は病気や怪我をせぬように

この七つの願いを込め、七種類を飾ると言われています。坎五色の短冊は、青(緑)でもよい(赤、黄、白、黒(紫)を言い、青は東、赤は南、黄は間人中、白は西、黒は北と方角を表し、また青は春、赤は夏、黄は土用、白は秋、黒は冬と季節をも表し、神社、寺においては

お守りの色としても使われています。七夕に飾るホオズキは七月の呼名『文月(ふみづき)ふうづき』に咲く花なので、ホオズキになったと言われています。

第五は九月九日『重陽の節供』と呼ばれ、重陽(九月の意)の節に長寿を願い、菊花の酒を飲み、茱萸を身に帯びたものである。

菊花を酒に入れ、ごはんに栗を入れ菊花酒と栗、ごはんで長寿を願い、祝った。また、菊花を乾かし、枕の中に詰め、香りを楽しむとともに菊花は頭や目の疲れをすっきりさせてくれると信じられている。また、夜の内に菊花に綿をかぶせて置き、次の朝、夜露と菊の香りのするこの綿で体をきれいに拭き、長生きできるように願った。

以上、これが五節句の調われですが、何かの折に思い出して頂ければ幸いです。考えてみれば、身近な自分ですら忘れていた伝統文化。今一度振り返り、思い起こし伝えて行きたいと思えます。

※資料は光村印刷(株)発行による『絵本せつく』を参考に作成しました。

西嶋 正伸 (61回生)

東日本大震災で被災された先輩、後輩のみなさん。

一日も早く元氣になってください。

このシリーズは『たまたま会』で企画しました。

次回も楽しい企画を予定しています。

「やっつてるよ、いっしょにやろう」
翔美会(発足3年)

ある人が職場に恵まれて青春時代の趣味を思いつめていたに違いないものを、自己実現したいとしっかり取り組んでいた。

その人は遂に公募展グループの会員になった。これはいい中核になると考え、その公募展の鑑賞会を企画し、発足時の名簿をたどって呼び掛けることにした。

すると都合の付く人、数人ではあっても話には尽きなく、喫茶店のハシ「も」するほど、お茶が何であつても楽しかった。

これが名付けた「翔美会(福翔美術クラブOB会)の実質的始まりです。従って、プロ気取りの集まりではなく、美術という共感しあえるものを通して「ブラリ」と集まる。また、スケッチでも、絵手紙でもいい、自己流の評論だけでもいい。ある時は、美の一点に日頃やっつてる、ためこみをぶつけ合つて、元気をもらつて帰る。

こうした「コミュニティ」が生きる活力になつていけるのではなからうか。だから、もうそろそろ翔美会の集まりの催促が掛かつて来るのではと互いに待ち望むようになつた。

そこで更に拡大しようと福商(福翔)で美術に関わりのあつた方を調べることになつた。

まず、福商の美術の歴史に強烈なエポックを残された引頭勤治美術担当教諭がいらっしゃる。そのことが分かつて、間をおいているうち、残念ながら先生は一昨年(2010年12月)享年73歳で逝去された。

翔美会としては、なんとしても出席するとおっしゃつておられた先生を上座に据えて「お前達は当時何ばしよつたや」と会話を交えたかつたが、先立たれてしまつて、惜しまれる。

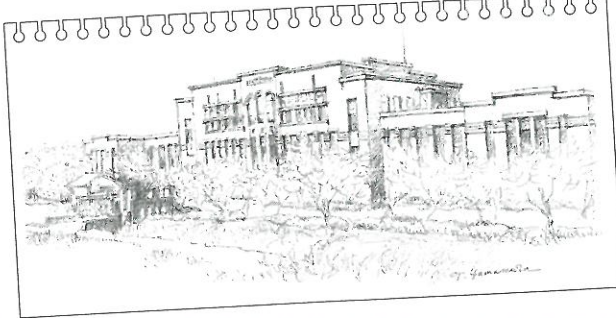
卒業生に二科展会員の寺崎陽子さんらしいプロや、水彩画で独自の境地を開いておられる赤根勲さんいらっしゃる。いつか一緒に集う機会を持てたらと思つた。

かつて、商業の実業高校だからといって美術、美術一般がながしるにされたわけではなく、もちろん、自ら切り開く道には遮るものはなかつたのである。

絵画は己の生きざまの証しの表現だと思つて、それを展示することは、共鳴共感が得られるかどうかの試練に立たされるようなもの。そして、本人は磨かれていく。

メンバー

が出品した展覧会を切つ掛けに集まることにして、この指とまれと呼び掛けている。美術が好きの方は、どうぞ世話役までご連絡下さい。



壮年バスケットボール大会
パート優勝

平成23年9月23日(金)福翔高校体育館で開催された壮年バスケットボール大会で、福商OBチームがパート優勝を果たしました。

今回は大会の幹事校でもあり、気合いを入れて臨み、一回戦の香椎高校に快勝。パート優勝が懸かつた修猷館戦では一点を競い合う緊迫した展開になり、運動不足の体にムチをうちつつ、打ち上げのビールを思い浮かべながら、ベンチと一体となつて戦つた結果、試合終了残り数秒でのフリースローで逆転、手伝いをしていただいた現役の皆さんの応援や地の利を活かしてそのまま逃げ切りました。



総合優勝には届かなかつたものの、久しぶりのパート優勝を果たすことができ、現役の皆さんの前で先輩としてのメンツを何とか保つことができました。

最後に、会場準備や当日の得点付けなど、練習時間を削つてお手伝いをいただいた現役の皆さん、本当にありがとうございました。

山村徳二(54回生)

岡崎孝徳(87回生)

紙与産業株式会社
紙与不動産株式会社

代表取締役 渡邊 與三郎 (39回生)
福岡市中央区天神1丁目12の14号
電話 (092) 721-4531番



本造りのプロフェッショナル

正光印刷株式会社

営業所/福岡市中央区赤坂1丁目3番7号
PHONE: (092) 741-3266
携 帯: (090) 8761-1725
藤 村 みつ (53回生)

躍進する 総合建設業・木材業
粕屋グループ 不動産業・アバマン粕屋店

一級建築士事務所

粕屋殖産株式会社

代表取締役会長 篠原隆義 (54回生)
本 社 糟屋郡粕屋町大字仲原2525
電話(代表)092-621-1331番

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

39回生

後輩に負けぬ母校愛



恒例の同窓会を平成23年10月28日(金)に博多区中洲の「大阪屋」で開催しました。お互いに年齢を重ねて生きていくことが大変努力のいる年になりましたが、旧交を温める機会として大事な同窓会になっています。同窓会の案内状は57人に出しましたが、今回参集してくれたのは総勢8人でした。

福商100周年記念事業の記念誌発行と福商歴史資料室創設で、寄付金要請があり、今総会で、早くも4人の寄付者があり母校愛の強さを再認識しました。

来年以降も同窓会が開催できるかは同期の体調次第ですが、世話役としては継続することが生きる力にもなるので、頑張っていきたいと思っています。

田中 範隆(39回生)

39回生

5人の宴「関東三九会」

10月21日(金)正午から恒例の「関東三九会」を開催しました。場所は有楽町「数寄屋橋」菊田一夫の碑が建つ数寄屋橋公園の脇、ニュートーキョー本店ビル8階の料亭「高尾」の一室である。定刻までに出席予定者5人全員の顔が揃った。平成16年以来毎年春秋2回(これまでは秋1回)欠かさず開催してきたのであるが、今年の春は東日本大震災突発のため1回休みとし、1年ぶりの顔合わせとなった。最盛期は10人を超えるメンバーで賑わったが、ここ数年この5人。(写真左から高嶋、今林、池田、山本、安永)で



定着している。

思えば昭和16年12月、大戦が勃発したその月の繰り上げ卒業であったから、昨年は昭和なら86年。卒業満70周年の節目に当たる。よくぞ永らえたるの感あり。まずは池田君の乾杯の音頭で喉を潤し、歓談に入った。今年の話題は軍隊生活の回顧談が多かった。5人ともそれぞれに宮門をくぐっているのでは話はずまない。病気の克服話がそれに次いだ。胃、心臓、眼その他、みんな何かの病気が付き合っている。安永君がご子息の著書(昆虫の図鑑風の立派な絵本を紹介し、私が前日出版したばかりの本「^{ほうたけい}方代」という歌人の評伝をカバンから出して「この本を皆さんに各1冊贈呈すること」を伝えた。

予定の2時間は瞬間に過ぎ、20分も超過したころ、名残を惜しみながら5人で校歌、応援歌、黒田節、凱旋歌、博多祝い唄を次々と声高く合唱した。そして記念写真を撮り、次回は今春と決めて散会した。

今林 康夫(39回生)

41回生

百歳を目指そう!!

平成23年11月12日(土)午後1時「花万葉」で福商41回生同窓会を開催した。参加者15人。まず、同窓物故者に対し黙祷を捧げた。

花村会長の挨拶の中で「ここ3年間で20人の同窓生が鬼籍に入った。我々も常識的に10年〜20年生き長らえることは難しいが、長くこの会を続けたいので、必ず年1回の定期検診を受けて健康を維持して、来年の再会を切



望する」という話と「近々福商百周年記念事業としての募金の趣意書が送られてくるので協力をお願いしたい」との話があった。昨年に引き続き出席の執行秀雄の乾杯の音頭で宴会に入った。宴半ばで各人が卒業後の活躍と定年後の悠々自適を3分間のスピーチで語り合った。余興に入り鷺見君による「ハ一モ二力独奏と「相撲萬句」の披露があり、やんやの喝采。

私の年代から長寿社会の到来で「古希」は百歳になった。85歳は7掛けて60歳だ。百歳を目指そうと提唱した。

熱気に包まれ予定時間もあっという間に経過、来年の再会を約し閉会した。

執行 秀雄(41回生)

44・45回生

獅々児会同窓会



10月14日(金)天神の福新楼で恒例の同窓会を開催しました。遠くは東京から田中正博、福田吉雄、別府から藤野守弘の3君が参加。昨年を上回る20人の元「美少年」が集いました。恩師大山先生、福商会から後藤専務理事を迎え、盛大な幕開けとなりました。司会者の発声でこの1年間に天寿を全うされた梅津春一、柴田武博、三宅義夫、鋪田守、吉海満の5君に黙祷を捧げ、続いて来賓の後藤専務理事から福商会並びに母校の近況と祝辞を頂きました。

今年95歳を迎えられ、ますますお元気な大山先生の乾杯の首領で開宴。学徒動員時代が一番思い出に残るのか、旋盤やフライス盤など工作機械の名前が飛び出し、賑やかなひとときを過ごし、最後に校歌を合唱して博多祝い唄と博多手一本で、来年の再会を誓い閉会しました。

久我 輝和(44回生)

46・47回生

樟栄会同窓会



平成23年10月18日(火)に福岡市西区愛宕の「三四郎」で同窓会を開催しました。当日

は、総勢18人が集まりました。

遠来の友では千葉県から上野善堂君、名古屋市から櫻井徹君、兵庫県から平井吉範君が参加してくれ、懐かしさでいっぱいになりました。

福商会から後藤専務理事、青木事務長を来賓として迎え、後藤専務理事から最近、福商会で取組んでいる110周年記念事業や、一般社団法人への改組などを分かりやすく話をしていたきました。

また、幹事の計らいで日本舞踊の「祝舞」や詩吟の披露に始まり、出席者全員の内況報告では興味深い話の連続で、時間のたつのも忘れ、3時間があつという間に過ぎ、盛会のうちに終わりました。

西嶋 功(47回生)

51回生

喜寿祝い同窓会

10月21日「稚加榮」で昭和28年卒の同舟28人がめでたく「喜寿の祝い」を迎える51回生同窓会を催しました。恩師蔵本隆先生をお迎えし、また福商会の青木事務長(66回生)に出席いただき、盛大に開くことが出来ました。物故者に黙祷を捧げ、池田君の流暢な司会が始まりました。先ず磯山君より「福商110周年記念誌」発行と「福翔高」の現況報告、「喜寿記念旅行」予定などの挨拶の後、蔵本先生のお祝いの言葉に「皆さんはまだ日本の平均寿命には達してないので、それ以上長生きすることが人生のお釣りだ」と言葉をいただき、なおいっそ健康に留意しなければ

と、思いを新たにしました。

船津君の乾杯首領で祝宴となり、杯を酌み交わしおよそ60年前の福商時代の、遠い昔話になり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

最後に、堅粕の福商高時代を思い出しながら、元氣よく校歌、応援歌を斉唱し、旅行と再会を約して閉会しました。

梅津 和義(51回生)



53回生

いま、何を思う？

10月12日、「英気を養つ会」を高尾山口(東京スカイツリーより若干低い高尾山の麓)にある「うかい鳥山」で開催した。参加者は6人である。今回、日本酒通の山崎氏(会報前号)に「よもやま話」投稿が会直前の9月16日急逝し、不参加となったのは無念だった。一同、心より冥福を祈る。よって、10月末現在、首都圏在住者で、後期高齢者として晴れの仲間入りするのは(すでに75歳の人を含め)23人である。

会の開催に当たり、みなさんに同窓会に対する考え方を聞いたところ、①同期会に参加意志のある人は14人(61%)、②東京支部総会に参加意志のある人は11人(48%)、③全国合同同窓会に参加意欲のある人は5人(22%)という結果であった。同期会参加意志のない9人の不参加理由は、健康上が2人、夫婦または孫など家族とのスポーツで暇がないが2人、意思表示なしが5人である。心配なのは、意思表示をいただけない人で、元気なのか？病気なのか？生きがいは何なのか？など気がかりである。平成24年から、佐藤氏と蒲田で東京支部の53回生の世話役を務めることになったのを機会に、同期の交流活性化を図るため、全員に案内した結果が以上であるが、少なくとも14人の意気軒高な同期の仲間がいて大変うれしい次第である。

われわれ世代75歳の平均余命は、平成22年の簡易生命表によれば、男11.6年、女15.4年であり、男は86歳、女は90歳までは平均的に生きなくてはならない。生きるためには、

生きがいがなくては意味がない。そのためには、健康維持が第一であろう。健康なら、運動、趣味、人との会話などコミュニケーション活動が生きがいにつながる。ご参考までに、会参加者6人のテーブルスピーチでの「思い」などを紹介すると次の通りである。

有馬氏は、永年霊友会に勤めたが宗教に関心を持った敬虔なる動機を披露。タブレット端末機器、iPhone4などに振り回されないマンツーマンの直接会話が大事と主張。

石橋氏は、治療に効果抜群といわれる秋田県田沢湖近くの玉川温泉を紹介、身内の膀胱がんの岩盤浴の効能、効果体感例を披露。なお、景色が素晴らしい今般の会場「うかい鳥山」はグルメ通の同氏の紹介である。

佐藤氏は、ジエームス・アレンの原因と結果の法則をテーマに、結果には必ず原因があり、現在の自分は、過去の思いと行動の積み重ねである。良い思いと達成できるといふ信念に基づく行動、努力が必要と力説。

萩尾氏は、悩んでいた脊柱管狭窄症を手術し、その闘病生活全容を披露。リハビリ中にもかかわらず痛みを我慢し宴席に3時間も耐えた。ベッド生活をプラス思考に利用し、読書に励み百冊読破した。

堀江氏は、多分、50数年ぶりの再会と思うが、体調も万全でないのに初の参加を得た。今、貝原益軒の養生訓をサブリメントに実践していると師の訓示内容の紹介があり、改めて得心がいった。

樺田は、バイアスピリン服用、緑内障目薬点眼の身ながら、サイクリング、スイミング、パソコン日記、囲碁などを実践、体と脳の活

性化中と報告。各氏含蓄のあるバラエティーに富んだスピーチで盛り上がった。

会費は、福沢諭吉先生の紙幣1枚を、「うかい鳥山」に捧げ、至福のときを過ごした。この調子で2012年もがんばるぞ！

樺田 康義 53回生

57回生

ゴルフで親睦
わいわい会

10月18日(火)

偶数月の第3火曜日午後6時から、恒例の福商57回生の懇親会「わいわい会」を市内大名の居酒屋むらいち天神店で開催しました。今回はゴルフで親睦も企画し、昼間のゴルフ組(20人)は早月ゴルフ倶楽部・天拝コースで、爽やかな晴



天の中、日ごろ鍛えた「腕と健脚」でスコアを競い、気持ちいい汗を流しました。

いったん帰宅の後、夕方の57回生懇親会に合流、総勢30人の参加となり古希を感じさせず、当日のゴルフ談義と青春時代(堅粕校舎時代)の思い出など、話が弾み大いに盛り上がりました。

持田 一臣(57回生)

線香・ローソク・お香・広告マッチ
株式会社 中島晴薫堂

代表取締役 会長 中島 勝 敏 (55回生)

〒812-0044 福岡市博多区千代4-8-19 TEL092-651-0441 FAX092-651-0449
〒854-0055 長崎営業所 諫早市小川町 700-49 TEL・FAX0957-21-0675



テープにもいろいろ
あります...

福岡テープ株式会社

工業用テープ
包装テープ
梱包機・梱包資材
カッティングテープ
カット線文字制作

取締役 糸永 清二 (55回生)
福岡市博多区那珂3丁目2-4
TEL 092-411-3929(代)

創業124周年
imai
PRINTING

代表取締役 今井 勝彦 (57回生)

今井印刷株式会社

〒812-0041 福岡市博多区吉塚7丁目3番70号
TEL 092-624-8292 FAX 092-624-8293

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

62回生

「サンキユウみのる会」
クラス同窓会

還暦同窓会以来6年ぶりのクラス同窓会「サンキユウみのる会」を9月17日(土)天神テララで開催しました。残念ながら12人の参加で、少し寂しい感じもしましたが、愛知県から久しぶりに参加した人もいて、やっぱり顔を合わすと昔話や健康の話、家族・子供・孫の話など大いに盛り上がりました。

二次会ではカラオケで当時はやった歌「高校3年生」「学園広場」「修学旅行」などを、みんなで歌い、大いに若返りました。年齢から言っても、毎年開催していくことを確認し、再会を約して解散しました。

「サンキユウみのる会」とは、われわれ62回生は昭和39年卒業なので、そこから「サンキユウ」をとり、担任の先生が「故・川上稜先生」の名前「みのる」からとって付けたものです。

大西正則(62回生)



66回生

シティマラソン福岡
に出場



10月23日(日)に開催されたシティマラソン福岡(5kmの部)に男性5人、女性5人が参加しました。

きっかけは6月の全国合同同窓会のおとき「シティマラソンに出ようか」と女性からの提案でした。お酒が入っていたからか10人が安易に同意。チーム名を福商66回生でエントリー。揃いのユニホームを作ろうと、胸に校章と66回生、背中に「熱・意気・力」を描いたTシャツを作成。各自で練習を始めましたが、大半が走るのには数十年ぶりのため、制限時間内に完走出来るか不安ばかり。

走力を確認するため、7月に第一回の合同練習を大濠公園で開催。その後、博多の森競技場、菊池温泉の「石蔵」での合宿を経て、9月に大濠公園で最終タイムトライアルを行い完走を誓い合いました。

当日は発着点のヤフードームに66回生の応援部隊が11人も駆けつけ、8時43分に5キロの部2・631名が一斉にスタート。ゲストランナーの有森裕子さんがハイタッチで激励。

レース中はユニホームの「熱・意気・力」を見た卒業生から「福商の方ですか?」と多数声を掛けられました。チーム最速ランナーが26分でゴール後、続々ゴールし、思いもよらず10人が完走。レース後は、100回生の山下慶恵さんと一緒に記念撮影。打ち上げは応援者と糸島市の「初潮旅館」で行い、みんな健康を称え合い散会しました。

山下 久和(66回生)

77回生

8人の恩師と
学年同窓会

平成23年9月17日(土)セントラルホテルフクオカで、77回生の学年同窓会を開催しました。突然、会場が暗くなったと思ったら、太鼓の演奏という粋な演出で始まった同窓会。125人の友と8人の先生方が集い、大勢の懐かしい顔に出会うことができました。なかでも、米寿を迎えられた丸田先生のお顔を拝見できたことは、嬉しい限りでした。体調を気にされて途中で退席なさいましたが、いただいたご挨拶には会場が静まり返り、皆、感銘を受けました。

宴の途中で放映された高校時代のスライドショー。あの頃はやった音楽にのせて流れてゆく写真。「年下の男の子」を聴いて涙が出そうになったのは初めてでした。

各クラスごとにステージが上がったの記念撮影。予餞会のメンバー(小林君、添田君)に飛び入り参加の米倉君と歌った「中尾坂」応援団のエンルとともに歌う校歌。先生方への花束贈呈では「せんせー話長いよお」と、高校時代を彷彿とさせる一幕もありました。

日常とは違う時間の中に身を置き、あまつさえ、高校時代へのタイムスリップ。3時間はあつという間に過ぎ、そこで二次会の話が持ち上がる頃、5年後の再会を約束してお開きとなりました。

皆さん、楽しい時をありがとう。再会でできる日を、首を長くして待つことにします。

永野 由加里(77回生)



78回生

五十路を迎え
学年同窓会

8月14日(日)セントラルホテルフクオカで78回生五十路学年同窓会を行いました。先生方6人を含む104人が参加してくれました。



32年ぶりの人や、遠くからわざわざ駆けつけてきてくれた人たちになんとか楽しんでもらおうと、幹事のメンバーの中から余興としてFCS49を結成し、学生時代にはやった歌や踊りのパフォーマンスがあり、予餞会で司会をした二人がクラス対抗のクイズをしたり、各クラスの男子一人ずつが学ランを着て、にわか応援団を結成。校歌や応援歌を合唱するなど、盛りだくさんの充実した楽しい時間を過ごすことができました。

先生方にも近況を報告して頂き、当日83歳の誕生日だった蔵本先生にハッピーバースデーを歌い、ケーキでお祝いました。次回は、5年後にみんな元気な姿で再会を約束。楽しい時間はあっという間に過ぎました。

小川 澄江(78回生)

太宰府支部総会
剣友会に支援

10月21日(金)に太宰府支部総会が、太宰府天満宮近くにある「寿し栄」で開催されました。来賓として迎えた本部の宇土副理事長からは近況活動報告があり、「さくら会」の平田会長と会計の毛利さんからは、6周年の活動報告と10月23日(日)開催のさくら会イベントであるボウリング大会の案内と母校剣道部、特に女子部の活躍報告と支援要請がありました。

総会では、会員の動向、入退会会員の報告、役員改選が承認された後、野田会長から、福岡高校剣道部寮建築の一部に充ててもらったために、太宰府支部から福商剣友会に対して寄付



をしてはとの提案があり、全会一致で承認され、その場で剣友会のメンバーでもある副会長の毛利さんに寄付金が手渡されました。

来賓として出席された宇土副理事長から、自分も大野城市に住んでおり太宰府支部に入会したいとの嬉しい申し出に、大きな拍手がおこり、承認されました。総会終了後、35回生の田代大先輩の絶妙な挨拶と乾杯の首頭で懇親会がスタートしました。最後は校歌を久しぶりに4番までと応援歌を大声で歌い、再会を約して解散しました。

大西 正則(62回生)

第3回
福商写真部OB会

平成23年10月22日(土)に薬院のKKRホ

テル博多で第3回福商写真部OB会を開催しました。

今回、顧問の安武先生は残念ながら欠席されましたが、72回生と78回生の15人が参加しました。

近況報告から始まり、お誕生月の先輩方にバースデーサプライズ。そして前回大好評だった写真部青春映画の続編を上映。会は盛り上がり、楽しい一時を過ごしました。今回の映画は山田先輩脚本・監督の下、春から制作に取り掛かり、学生時代に戻ってみんなが協力、熱演し完成しました。部員が織り成す笑いあり！涙あり？の感動大作です。学生時代の写真はもちろん、今回手掛けた映画も私たちにとって素晴らしい財産です。

学生時代を共に過ごし、30年以上たった今、また同じ時間を共に過ごし、このようなOB会がこれからも続いて行くことを心から願っております。

重松 玲子(旧姓本田)(77回生)



U-67の会
当番幹事慰労及び激励会

10月20日(木)中央区大名の「魚村」で「U-67の会」主催で、昨年の合同同窓会幹事(86回生)の慰労会と今年の当番幹事(87回生)の激励会を開催しました。「U-67の会」は寺崎裕幸福商會常任理事(67回生)以降の理事を中心に構成されており、昨今の景気低迷で当番幹事の活動がかなり厳しい状況にありますので、叱咤激励と少しでも協力できればという思いで毎年開催しております。

今回は現在がんばっている87回生と大役を終えた86回生の実行委員12人が参加してくれました。なお、福商会での意見交換を活発にするために80回生以降の理事を中心に「U-80の会」を発足しております。80回生以降の方はどなたでも参加自由です。楽しい会を目標にしていきたいと思います。

「U-67の会」事務局



応援団OB会
「洋治朗会」開催



9月18日(日)天神テララで、応援団OB会「洋治朗会」が開催され、今年もバトン部も一緒にさせていただきました。

残念ながら顧問の藤井先生はご欠席でしたが、安河内先生をはじめ、応援団は初代62回生から84回生まで、バトン部は初代70回生から92回生までの計34人が出席。応援団とバトン部の合同活動や創部エピソードなど、皆さん、懐かしい思い出話に表情が輝いていらっやいました。また、68回生安武、中嶋、森先輩の還暦のお祝いもしました。

白垣 真由美(84回生)

「元気に輝け
ファッションショー」開催

10月28日(金)、福岡都市圏のシニア交流団体「元気に百歳クラブ九州」代表、坂本徳俊さん(54回生)が設立5周年の記念行事の一端として、第3回「元気に輝けファッションショー」が福岡天神のホテルで開催され、31組の出演者でステージを華麗なポーズで披露されました。中谷恵子さん(52回生)が出演のトリを務められました。3日後にハロウィーンを控えていたことで、衣裳がピッタリでした。

若い頃の留袖の着物から手作り、巻きスカート、半袖ブラウス、取りはずしの出来るバルーン袖、手首にはシユシユ、鳥の羽根の帽子、袋帯を改良して素早く変身できるような所にアイディアが隠され、決められた時間内に見せ場をどう表現しようかと考えたそうです。瞬時に変身していく構成は圧巻でした。



翌日の新聞にはカラー写真で大きくシニアでも気分は乙女と報道されていました。今回はどんな発想のショーを見ることが出来るでしょうか、楽しみにしています。ともに元気に百歳を目指しましょう！

当日はさくら会のメンバーで応援参加しました。

篠崎 久美子(52回生)

第9回
「福商縦の糸の会」のご案内

日時 平成24年2月3日(金)
会場 八仙閣
住所 福岡市博多区
博多駅東2丁目7-27
電話 092(411)8000
講演会 午後6時~7時
懇親会 午後7時~9時
会費 6,000円(86回生まで)
4,000円(87回生以降)
参加予定者 200名

会場は平成23年11月1日にグランドオープンになった「八仙閣」



23年度福商會
京阪神支部同窓會



11月12日(土)大阪市中央区ホテル・ザ・ルーテルに総勢34人が集い、杉田支部長(62回生)の挨拶で始まった同窓会は、すぐに和気あいあいとした雰囲気の中、交流の輪が広がっていきました。

当日は新幹線のトラブルにもかかわらず博多から、宇十副理事長 福翔高谷本副校長、さらには会長 平田ご夫妻がご出席下さり、一同大拍手でお迎えしました。福商會、母校さくら會の活動振りを直接聞くことができ、改めて福商の伝統の素晴らしさを実感致しました。

ところで今回、66回生の越智陽子(旧姓塚本)氏が平成23年度の日展「書」の部で入選されたという嬉しいニュースを報告することができました。京阪神支部では平成19年にも59回生の田代登志夫氏が入選されており、続いての快挙であり誇ります。

おいしいお酒と料理を味わいながらの会話が弾む中、いつもお元気な徳安氏(46回生)の詩吟と名物バナナのたたき売りが披露され、応援団長高田氏(66回生)のリードによる応援歌の数々と校歌の大合唱で会場は、大いに盛り上がりました。やはり年一度の集まりは本当に楽しく貴重な機会だと感じています。

支部同窓会は毎年11月第2土曜日が開催日です。皆様お気軽にご参加いただければ幸いです。

京阪神支部事務局 山口利彦(62回生)

オイスカ50周年記念式典

オイスカ創立50周年記念式典が10月7日に東京のホテルニューオターニで開催され、池田広志君がフィリピンから帰国、記念式典に出席されました。

式典では野田佳彦内閣総理大臣の来賓挨拶があり、続いて行われた記念レセプション

では、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、その席においてフィリピン・ミンダナオ島で40年にわたり第一線で活躍されている、池田君(ミンダナオ・エコテック研修センター所長)が乾杯の音頭をとる栄誉を受けられました。

この記念レセプションには在日外国公館の代表をはじめとする海外からの代表、政府や産業界など団体、個人約850人が出席しました。

オイスカとは Organizational Advancement で人間の生存に不可欠な三要素、産業、精神、文化のバランスを大事にした発展を世界規模で推進する目的で名づけられました。

池田君は福商時代は剣道部。次鋒として玉竜旗大会、九州大会の優勝に貢献しています。

越智 英之(57回生)

「たまたま会」のお知らせ

2012(平成24)年スケジュール

3月29日(木) 桜のお花見会

6月10日(日) 全国合同同窓大会終了後二次会

11月29日(木) 紅葉狩り兼ねて忘年会

※どなたでもご参加下さい。

会長 大庭 貞子(55回生)

玄海の磯の香りをそのまま直送



活劇居 魚村 魚食密 ぎよ さん

福岡市中央区大名1丁目4-24 ☎(092)781-7388
代表取締役 日野孝治 (77回生)
http://www.gyosan.jp/

和食処

和花堂

福岡市中央区今泉1-21-4
TEL(092)713-6568
松本博勝 @ 与志子 @



株式会社 エル三和

本社
〒812-0863 福岡市博多区金の隈2丁目20番61号
TEL 092-583-3213 FAX 092-503-0066

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商會事務局まで。

トピックス

第42回 福商会ゴルフ大会

猛暑もようやく和らぎ秋の気配を感じてきた9月28日(水)ザ・クイーンズビルゴルフクラブ(糸島市)で、第42回福商会ゴルフ大会が開かれました。

41回生から88回生までの94人(うち女性4人)が参加し、同窓生同士の交流を深めるなかにも、上位入賞をめざし真剣なプレーが数多く見られました。



プレー終了後は表彰式に移り、大会実行委員長小嶋康博(59回生)の司会で、優勝、準優勝、3位の賞品のほか、数多くの飛賞が用意され、福商会山口理事長(52回生)からそれぞれに手渡され、会場は楽しい雰囲気でも盛り上がりました。

今回も20社を超える同窓生各位からたくさんのお品提供がありました。協賛をいただいた皆さんに厚く御礼申し上げます。

松組(55回生まで)、竹組(56回生、59回生)、梅組(60回生以降)に分かれた大会結果は次のとおりです。

梅組	竹組	松組	優勝
富永 明	川崎 輝男	河村 準二	準優勝
無津呂 繁憲	加峯 鉄也	矢部 國太郎	3位
清水 俊博	井上 信男	鈴木 秀夫	4位
佐藤 康典	小西 啓介	稲富 睦人	5位
安部 昭夫	宮地 隆之	池田 新太郎	6位
清田 昭	大坪 國男	糸永 清二	7位
北野 雅基	久保 初雄	草場 健二	8位
柴田 洋祐	松本 忠敬	田中 昌夫	9位
城戸 徳公	真鍋 仁輔	難波 正徳	10位
平尾 誠	藤 昌 廣	高 田 利 治	

募金のおねがい

平成23年10月20日に開催された理事会で承認されました母校創立110周年記念事業の募金についてのおねがいです。

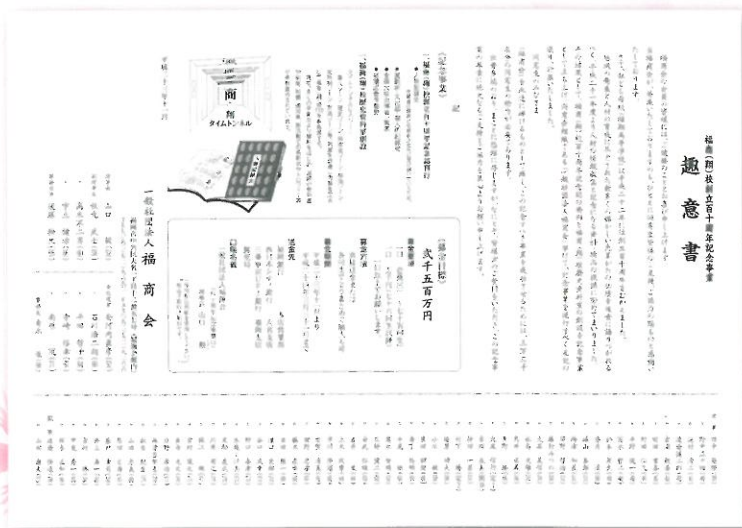
福商会の年会費を過去10年に1回でも納めいただいた会員のみなさま(4,296名)へ平成23年11月27日に募金の依頼状、趣意書、募金払込取扱票を送付いたしております。

今回、福商会報1月号を送付するにあたり、会報と併せ趣意書、払込取扱票を同封しました。各回生の募金目標額につきましては、86回生までは各理事に連絡しておりますのでよろしくおねがいいたします。

87回生以降89回生までは15万円、90回生以降は10万円を目標にさせていただきます。詳細は趣意書をご覧ください。

福商会への募金の振り込みは、同封の払込取扱票裏面に記載している金融機関での本支店窓口で同用紙をご使用ください。送金手数料は福商会が負担します。

会員のみなさまにおかれましては、突然の募金のおねがいでもことに恐縮ではございますが、福商会の発展と母校(野多目校舎)に資料を創設しますので、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。



▲趣意書



▲払込取扱票

会費納入者

(平成23年8月から11月末までご入金の方)

Table listing members with their names and fiscal year (e.g., 34年度, 35年度, etc.).

- 67
中野 清二
清成 勲
江口 弘子
富永 恵美子
彌永 郁子
古賀 正敏
松原 徹
井上 勇
藤島 恵美子
下川 哲明
古賀 昱子
小森 馨
高丘 基東
永田 利明
中西 恵子
和氣 利代
船越 玲子
友岡 元紀
友岡 繁
古野 新吾
吉井 薫
宮崎 元行
宮崎 啓子
浜地 啓子
吉村 恵子
櫻本 恵
明永 正道
井上 哲男
柿山 洋一
安藤 千代子
植村 雅子
窪田 紀江
倉永 幸江
杉村 三子
佐藤 律子
吉井 幸子
林 美知子
小山 勝敏
栗栖 俊夫
里永 純二
淡谷 克司
嶋田 茂
志波 芳則
城 留夫
添田 敏夫
竹崎 博明
寺崎 裕幸
中村 酒雄

- 68
藤山 清次
森 誠二
安武 直次郎
山下 哲雄
山本 茂樹
吉田 能里夫
鎌田 択行
今崎 邦香
坂本 員子
佐々木 恵子
谷口 美保子
中村 康子
野村 順子
野村 悦子
香口 加代子
河村 勉
高武 邦裕
後藤 清
高田 穂積
本司 豊作
三宅 定幸
山崎 健二
上村 和男
杉野 芳宣
三浦 邦弘
山代 義郎
井本 裕一
横田 光孝
川上 恵
井口 敏子
金原 美智子
柴田 和子
床嶋 美子
天野 みつえ
石塚 輝美
今林 美代子
佐伯 廣子
野口 敏枝
平井 典子
伊藤 ケイ子
岡部 千代子
河内 山裕子
渡辺 治美
坂本 美千代
下枝 淑子
富永 嗣代
松岡 奈美代

卒業回生	23年度	前年度	卒業回生	23年度	前年度
21~30	10	10	73	14	14
31	8	10	74	8	11
32	9	9	75	22	23
33	9	9	76	11	8
34	5	7	77	21	18
35	13	17	78	9	12
36	8	8	79	12	16
37	14	16	80	8	14
38	19	16	81	11	14
39	29	30	82	16	17
40	34	34	83	8	11
41	33	35	84	18	14
42	40	41	85	19	19
43	34	35	86	19	11
44・45	45	48	87	8	6
46・47	55	52	88	4	5
48	26	28	89	6	8
49	23	23	90	3	1
50	70	71	91	2	1
51	89	81	92	2	1
52	93	95	93	2	0
53	62	52	94	2	3
54	71	78	95	2	2
55	82	83	96	1	2
56	104	106	97	0	1
57	94	97	98	1	2
58	97	93	99	1	1
59	98	93	100	1	1
60	92	91	101	2	2
61	71	70	102	1	2
62	59	61	103	4	4
63	95	102	104	3	5
64	53	58	105	8	11
65	38	32	106	5	5
66	59	52	107	4	14
67	64	38	108	18	300
68	75	39	109	310	
69	41	49	別1~別15	22	22
70	35	86	定1~定43	16	22
71	15	15			
72	13	16	合計	2,608	2,609

平成23年11月30日現在

- 81 三好 敏子
藤田 入工ノ
若松 良枝
黒川 正江
緒方 満
阿部 満里子
辻 都
大野 千恵子
二保 恵美子
浜崎 裕子
高木 隆治
野口 嘉孝
川村 敬子
小川 優子
庄司 ちあき
井上 香子
鳥飼 俊宏
増田 博子
浅野 公恵
鳥飼 俊宏
井上 香子
高田 穂積
後藤 清
高武 邦裕
河村 勉
香口 加代子
野村 悦子
永利 順子
中村 康子
谷口 美保子
佐々木 恵子
坂本 員子
今崎 邦香
鎌田 択行
吉田 能里夫
山本 茂樹
山下 哲雄
安武 直次郎
森 誠二
藤山 清次
- 85 増山 恵子
福別 府尚美
牧野 百合子
小宮 玲子
森藤 智恵子
銭本 治
正木 詠子
羽岡 慶太
濱崎 大介
三島 桃太郎
本村 咲
- 84 葭原 幸枝
木村 摩里子
増山 恵子
福別 府尚美
牧野 百合子
小宮 玲子
森藤 智恵子
銭本 治
正木 詠子
羽岡 慶太
濱崎 大介
三島 桃太郎
本村 咲
- 88 峯 さゆり
葭原 幸枝
木村 摩里子
増山 恵子
福別 府尚美
牧野 百合子
小宮 玲子
森藤 智恵子
銭本 治
正木 詠子
羽岡 慶太
濱崎 大介
三島 桃太郎
本村 咲

■ 物故者名
(前号より12月16日まで)

51 岩隈 賢典	46 園田 雅彦(前田)	44 三宅 義夫	43 三枝 貢	41 古賀 茂(帆足)	40 木戸 久夫(成田)	39 西依 太郎	35 高城 貞夫	33 川邊 清	32 堺 静馬	31 大須賀 眞一	29 江頭 義夫
H 23.10.2	H 23.8.17	H 23.6.26	H 23.5.26	H 23.10.15	H 23.12.5	H 23.6.23	H 23.11.22	H 23.12.3	H 23.8.6	H 23.9.12	H 23.4.3
89 桑山 一樹	75 坂本 英俊	69 張本 秀美(田川)	65 植高 眞知子(喜多)	64 西村 邦弘	63 蔵森 来	61 深川 尤久	60 丸山 貴美子(麻生)	55 奥村 貞夫	53 今林 巖	52 久保 学	51 高濱 雅彦
H 23.9.8	H 23.10.19	H 23.8.28	H 23.6.2	H 23.9.4	H 23.10.16	H 23.11.10	H 23.7.21	H 23.9.16	H 23.6.15	H 23.12.5	H 23.9.9

会員皆様のご協力に対し深く感謝し、厚くお礼申し上げます。
会費は母校への奨学金給付、体育部奨励金の寄付等有益に運用させていただいております。
これからも年会費の納入についてご協力賜りますようお願い申し上げます。
なお会費納入のお願いを会報発行時に毎回お届けしておりますが、既に納入済みの方はご容赦下さい。

桜 さくら会だより

さくら会は、誰でも気軽に参加できる会。皆さんの参加を是非お待ちしております。

第6回さくら会イベント

《ボウリング交流会》に参加して



昨年のさくら会のイベントは「ボウリング大会」ということで、私たち84回生からボウリング好きの4人が出場しました。

久しぶりにプレーした私は散々な成績で、チームの足を引っ張る形になりましたが、チームメイトとともに楽しいひとときでした。

終了後の懇親会もとても和やかで、さくら会の心温まるおもてなしに感激しました。イベントに参加して、福商(翔)卒業生の先輩方や後輩たちと触れ合うことで縦のつながりの絆を強く感じ、幸せな気持ちになりました。

今年のイベントもぜひボウリング大会を企画していただき、リベンジしたいと思います。

津田 佐代子(84回生)

《ボウリング交流会》順位表

〔個人の部〕

- ハイスコア賞 大西 正則(62回生)
- さくら会個人賞 熊本 恵美(79回生)
- 1位 1121点 部活混成チーム(77・79回生)
- 2位 1118点 太宰府支部&混成チーム
- 3位 1118点 85(ハコ)入り娘&息子
- 4位 1073点 もうすぐ65 64回生車団
- 5位 1063点 やんちゃな野球部
- 6位 1021点 チーム辰巳(69回生)
- 7位 989点 85かい二車団
- 8位 963点 H24当番幹事なかやま87
- 9位 949点 79レディス
- 10位 912点 福商フラインOB会
- 11位 800点 剣友会
- 12位 800点 おつかれH23当番幹事(86回生)
- 13位 716点 84せん会
- 14位 672点 現P&混成チーム

平成24年度「さくら会」事業計画

テーマ ○「さくら会の輪を広げよう！」 ○「福商会交流の拡大」

定例会	月/日	内容	定例会	月/日	内容
	1/14 (土)	新春ジャンソンショー 林田統一郎さん応援参加	74	6/10 (日)	第62回 全国合同同窓大会へ参加
69	1/20 (金)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」身近な「税」のアレコレ 吉田会計事務所 吉田扶久子(62回生)	75	7/19 (木)	ゲストを迎えて「気楽な勉強会」福翔高 谷本副校長
70	2/3 (金)	縦の糸の会参加(辰年の年男・年女の方々にプレゼント)	76	8	お休み
71	3/15 (木)	◎今後の活動指針について ◎第7イベントについて 打ち合わせ	77	9/20 (木)	イベント打ち合わせ
72	4/14 (土)	さくら会で楽しもう会(第1回グルメ巡り交流ツアー)	78	10/ (日)	第7回さくら会イベント～太宰府支部訪問交流会～
73	5/17 (木)	イベント打ち合わせ	79	11/15 (木)	次年度会議
				12/8 (土)	総会 親睦24年度おつかれ会 担当 中谷恵子(52回生)

●10月/11月(福翔高校へボランティアさくら会そうじ隊参加)
 ※奇数月 毎月 第3 木曜日PM19:00～
 ※偶数月 毎月 第2 土曜日PM14:00～
 会場は福商会館2F
 (昼・夜とも出席OKですが昼のみ出席・夜のみ出席もOKです。ご参加をお待ちしています)

ごあいさつ

年頭にあたり、みなさまにまず御礼申し上げます。日頃のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。
 さくら会はOB会員の輪(和)の広がりを求めて企画・開催しております。「今年も楽しもう会」、グルメ巡り交流ツアー、(OBの方々の)お店巡り企画)がスタートします。
 ご一緒に楽しい時間を過ごしましょう。おでかけできる行事にご参加ください。福商会館でお待ちしております。

さくら会 会長 平田 哲子(64回生)

身近な「税」のアレコレ

ゲストを迎えて「気楽な勉強会」

吉田会計事務所 吉田扶久子(62回生)

〔日時〕平成24年1月20日(金) 午後7時
 〔場所〕福商会館(2F)

ご質問や、ご相談、申告書などなんでも気軽に聞けます。



GENKI COMPANY

元氣印の企業紹介! vol.21

有限会社 海宴 (事業所) 御宿 はなわらび

代表取締役 小林 正勝さん (76 回生)

福商時代

わたくし、生まれも育ちも、むなかつた玄海。中学時代バレーボールをしていたが縁で福商校の八尋先生(玄海出身)を知り、また家業が商売していたので私の志望高校は、福商だと勝手に決めてました。縁あって入学でき部活もバレーボール部に入学したのに、膝の故障で2年の夏合宿までで、晴れ舞台は踏めずじまいでしたが、「熱・意気・力」伝統ある商人気質は少なからずこの時代に教わったと感謝しています。

福商卒業からの進路

卒業後は「包丁一本さらしに巻いて旅に出るのは」と大阪へ修行。まずは阿倍野つじ調理師学校、そして料理修行後、地元に戻ってから少しずつ経営の勉強をしながら旅館の仕事もしました。そしていつの間にか現在に至っています。

現在、そしてこれから...

「徳は孤ならず 必ず隣あり」好きな言葉です。周りに多くの人々が集まる大切さに感謝し、そして「また来るよ」お客様から頂くその言葉が会社の目標であり、社訓でもあります。そのため何をするべきか、問い返ししながら地域の色、店の個性をしっかりと磨き続けていきます。おかげさまで子ども二人、成人になり、長男は現在、店内のホールサービスの責任を受け持たせています。まだ子どもの小さいこ

ろ「こっちゃん、家業継ぐバイ」自分の背中を見て子どもがそう思う仕事、そして生まれ育った地域を誇れる子どもにと、地元の仲間たちと誓った約束が今を繋いでいます。

わが社はこれからも進化し続けて行かなければと考えています。そしてもっともっとチャレンジし続けます。多くの人々に必要とされる店作り、そして皆が豊かになるために。

静かなくつろぎに満ちた場所...

御宿 はなわらび

御宿はなわらびで感覚を満たすこちよさ、満ち足りた幸福感。和の趣と格調ある上品な雰囲気のもと和やかなひとときをお過ごしください。

■お泊まりのご案内(1泊2食)12,600円~
(※全室内風呂トイレ付 ※サービス料込み)

■お食事のご案内
(※離れ部屋・広間座敷 ※サービス料込み)
・ご昼食 ...4,200円~ おまかせ ...10,500円~
・ご夕食 ...5,250円~ お子様1,575円~



〒811-3502
福岡県宗像市江口518-1
TEL: 0940-62-0107
FAX: 0940-62-1107
E-mail: [redacted]

送迎バス
あります

相続・遺言等に関する

書類作成及び相談

行政書士
山口幸生 (61回生)

福岡県行政書士会会員
山口幸生行政書士事務所
〒810-0041 福岡市西区今宿青木100-8-508
TEL (092) 403-6733 FAX (092) 403-6735



Ad Agency
株式会社 春潮社
Shun cho sha
since 1933

代表取締役 古川 淳二 (63回生)

□ 本 社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12
☎092-641-1031 ☎092-631-2690
営業所/営業部 久留米

交通広告/電柱広告/開院 開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告
□ www.shunchosha.co.jp



株式会社 堀江本店

代表取締役 堀 江 徹 (75回生)
社 長

〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41
TEL (092) 503-0121 (代)
FAX (092) 504-1219

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

会館だより

母校生徒たちが来館

国民体育大会(水泳競技大会)出場の生徒が来館

平成23年9月9日から開催された山口国体に出場する選手2名と菊池先生(特活指導部長)、平尾先生(水泳部顧問)とともに来館しました。

瀧浦 実結(2年) 400m個人メドレー
松村 脩平(2年) 400m自由形

福岡県代表として誇りと名誉をかけて頑張った結果瀧浦さんが総合14位、松村さんが総合20位と健闘しました。

松村脩平さんは平成23年8月に開催されたインターハイの1500m自由形では15分49秒88の福岡県高校最高記録で7位入賞を果たしています。



油彩展開催

寺崎 陽子さん(60回生)

平成23年11月8日から13日までの間新天町北通り「ギャラリー風」で個展を開催しました。今回のテーマは「青い瓶の舞」と題して大小40点の抽象画が展示され二科会会員をはじめ、福商(翔)OB・OGら多数の人が会場に訪れ、好評なうちに終了しました。



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。会員皆様からのお便りをお待ちしています。

広報委員一同

86回当番幹事剰余金持参

昨年全国合同同窓大会で委員長を務めた塚本正和さんと会計を務めた浅田美智代さんが10月17日に来館。「同窓大会の決算書」と剰余金を持参され、福商会奨学金に役立てて欲しいとの申し出がありました。改めて、同窓大会のご苦労話や大会終了後に同期生との絆が大いに深まった話をお聞きし、この1年間の活動に感謝申し上げるとともに、ご芳情にも心から御礼申し上げます。

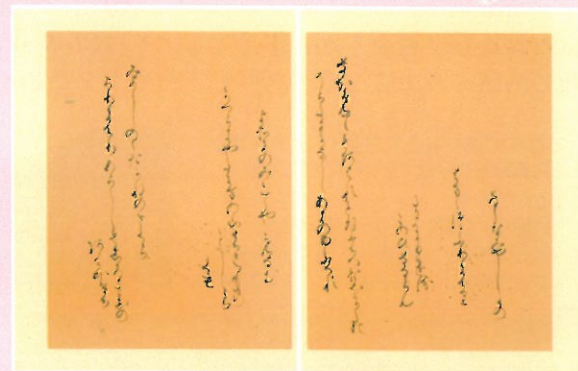


日展に初入選 書の部(かな)

越智 陽子さん(旧姓:塚本)(66回生)

日本美術界をリードする「日展」の書の部(かな)で神戸市在住の越智さんが初入選されました。全国から10,346点が出品され、967点(書道の部)が入選となる狭き門ですが7回目の挑戦でこのたびの快挙となりました。

2月18日から3月18日の間、大阪市立美術館で「日展」が開催されますので京阪神在住の皆さん是非ともご高覧ください。



第43回日展 出展作品「花 薄」

編集後記



本年6月より、さくら会へ入会させていただき広報委員として福商会報に携わることになりました。平田会長のハツラツとした姿に、「前進あるのみ」と発心した次第です。

仕事、家事、子育てと忙しい20年間でしたが、これからは本来の自分の人生を作りあげていきたいと思っています。広報委員の先輩方、また、同窓の方々の元気に接し福商(翔)をより高められるようお手伝いできればと思います。

高田 崇子(70回生)